



(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について  
イ 応募団体の業務における綱島地区センター指定管理業務の位置づけ  
ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

- ① **地域ニーズ**に応え、時代の要請に即した事業を通じて、満足感と親しみある施設運営を実現。  
② 研鑽に努め**サービスの向上**を追求し、その成果を確実にお客様にお届けする。  
③ **コスト意識**を持ち、最少の経費で最良のサービスをお客様に提供する。



業務概要	①地域の皆様やご利用者のために、安全で快適な施設づくり、時代に即した施設運営 (例：迅速な修繕、簡単な予約、コロナ対策の徹底、ネット活用、快適なトイレや水回り) ②魅力ある講座やイベントの開催で、地域の自主的な活動やつながり作りをお手伝い ③ストックマネージメントの考え方にに基づき、大切な施設の長寿命化につながる保守管理
特色	①地域住民を主体とした施設の管理運営のために、地域を中心に設立された団体です ・横浜市指定管理者制度運用ガイドライン上の市内中小企業等に該当 ・役員17人中15人、職員115人中97人(84%)が港北区在住。地域に即した運営を実現 ②配当や役員報酬のないスリムな運営。各施設のサービス向上や保守に全力を注ぎます ③受託施設と協会事務局は、全て港北区内。組織内の情報共有や区役所様と迅速な報告・連絡・相談が可能。災害等の緊急事態にも、いち早く区民の皆様のために行動できます ④永年の地域密着運営で幼少期からのご利用者が多く、その中で意欲ある方が職員に応募し、愛着ある施設でいきいきと働いています

イ 応募団体の業務における、横浜市綱島地区センター指定管理業務の位置づけ

- ① **地区センターの運営は、当協会発足以来の根幹事業です。**

当協会は、当初から根幹事業として、継続して指定管理者として綱島地区センターの運営を行ってまいりました。

- ② **地区センターは、地域社会の大切な拠りどころ・シンボルを目指します。**

経験・スキルを兼ね備えた職員と地域在住のスタッフにより、地域に密着し、地域交流の場として更に使いやすく快適な、そして、いざという時頼りになる施設運営を心がけます。

- ③ **地域の関連諸団体・施設・学校・商店会・事業者とも密接に連携します。**

地域特性・ニーズを把握し、地元のお知恵と活力を頂きながら、地域の一層の活性化と地域ニーズに沿った施設運営・事業展開に努めます。

- ④ **当協会が運営する他施設とも密接に連携し、利便性と共感性ある施設運営をいたします。**

令和3年度から稼働開始した共通の部屋予約システムの更なる利用促進を図り利便性向上につなげ、当協会が運営する複数の施設間で、互いのノウハウ・気づき・強みの一層の共有を図り、地域に共感性ある運営を行います。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理している施設種別	施設数	現在管理している施設種別	施設数
地区センター、コミュニティハウス	6	こどもログハウス	1
学校併設型コミュニティ施設	3(委託)	小机スポーツ会館	1

(2) 綱島地区センター管理運営業務の基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

イ 地域特性、地域ニーズ

ウ 公の施設としての管理

地区センター条例に定める「設置目的」を踏まえ、港北区運営方針の目標・施策を常に意識し、綱島・大曽根・樽町地区の発展、地域のつながりづくり、諸課題の解決に貢献します。

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的	地域の住民が生活環境向上のため自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じた相互交流を深める場として、設置されています
港北区運営方針	基本目標： 活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」 協働で進める施策：①安心して、安全に暮らせるまちづくり、②地域で支えあう福祉・保健のまちづくり、③活気にあふれるまちづくり

イ 地域特性、地域ニーズ

①新旧の顔のみえるまち・丘陵地の緑	神奈川東部方面線の新綱島駅が令和4年度開業予定。新駅周辺の再開発と再開発ビル（区民文化センター・約240戸の共同住宅・商業施設を含む。令和5年度竣工予定）の建設が進む。一方、丘陵地の緑・公園、歴史的建造物、鶴見川河畔の自然が豊かに存続する
②人口増加と希薄なつながり	転出入が活発で転入超過が人口増につながっており、近隣との希薄な間柄が区民意識調査に表れる
③子育て世帯の増加	出生数市内第1位の港北区にあって、当センター利用圏（綱島・大曽根・樽町）の5歳未満の乳幼児数は、人口比（約23%）約5ポイント高く（約28%）、核家族世帯が大部分である
④高齢者世帯の増加	高齢者人口の割合が横浜市平均より低い港北区で、当センター利用圏の75歳以上の後期高齢者は、人口比（約23%）約4ポイント低い（約19%）ものの、今後増加が見込まれる
⑤地域活動の担い手拡充	自治会町内会、関連諸団体、緑の推進団体等の地域活動が活発な伝統がある一方、今後は担い手の発掘・拡充が課題である

上記の地域特性・ニーズを踏まえ、次の方針で業務運営を行います。

- ①…歴史・自然環境資産を保護・継承する活動を支援し、人材発掘・啓発に努めます。10年以上続く「港北第九合唱」を継承し、区民文化センターでの演奏会開催を行い、文化振興に貢献します。
- ②…コロナ禍でも安心して気軽に集える快適な場の提供に努め、連合自治会、地区社協・民児協など地域の関連諸団体や近隣施設と幅広く連携を強化・促進し、居住歴が浅く地域に馴染みが少ない方々の交流と活動を促します。
- ③…子育て支援事業を一層充実させます。また、地域子育て支援拠点どろっぴサテライトと協働し互いの強みを活かした共催事業を行います。
- ④…ロコモ・フレイル予防・健康維持増進のための事業に加え、樽町地域ケアプラザと協働した事業展開に着手します。
- ⑤…地域活動の新たな担い手を発掘するため、情報・活躍の場を提供すると共に、諸団体とも連携し人材の厚みを増して行きます。

ウ 公の施設としての管理

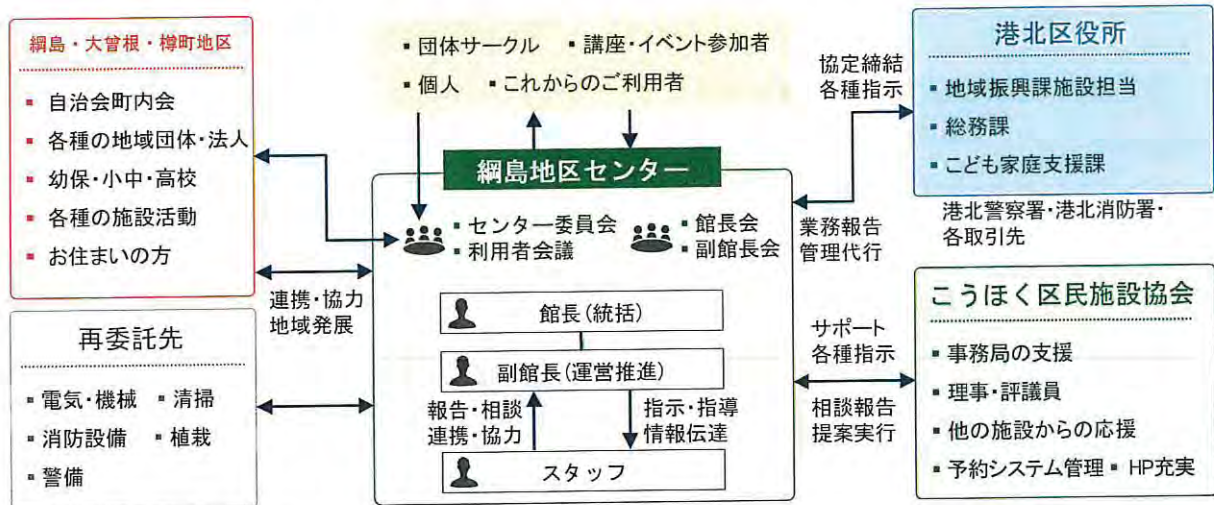
感染症対策	・市の方針に基づき、令和2年度から取組んできた感染症拡大防止に伴う施設運営・事業運営上、および経費削減の取組・工夫を、引続き迅速かつ丁寧に実施します
利用許可・貸出	・地区センター条例施設運営ガイドラインに則り、利用制限に抵触しない限り、利用者に公平に利用申出を受付・許可し、所定の利用料金を受入れます。非対面チャネルとして、電話とネット経由での施設利用申込の受付を併行活用し、全ての方に開かれた施設運営を行います
サービス提供	・日頃からご利用者の意見を丁寧に傾聴し、地区センター委員会や利用者会議の提言を、区役所とも緊密に協議し、施設運営に取入れ、適切なサービス提供に努めます
コンプライアンス	・法令遵守・個人情報保護・人権尊重・情報公開に努めます
その他	・コスト意識と収入源確保を念頭に効率的な施設運営を行い、環境への配慮も怠りません

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

1. 管理運営に必要な組織

地域や関係機関・団体との連携を大切にし、安全・安心な地域の拠り所として運営いたします。



2. 人員体制(常勤職員・スタッフ 15名)

次の①～③の人員体制により、上記の管理運営を適切に実施してまいります。

- ①館長と副館長には、施設の管理運営や地域とのつながり作りの経験が豊富な現任者を配置します。  
・現在の館長・副館長、協会内の適任者、および地域振興・地区担当・施設経験者を選考採用。
- ②スタッフは、地域・近隣在住で、公共施設に適した適切な接遇・対応ができる人材を配置します。

職種 [種別]	人数	事務分担	勤務形態*
館長 [常勤]	1名	統括、感染症予防対策、地域・区役所・関係先との連携や調整、労務管理、研修等	早番・遅番のローテーション勤務  副館長は、総務主担当と事業主担当に分かれる
副館長 [常勤]	2名	館長補佐、事務経理、スタッフ指導、施設設備管理、事業企画、広報、地域・ご利用団体との連携、団体サークル活動のご支援等	
スタッフ [パート]	12名	受付・案内、消毒や換気、館内美化、物品貸出、事業実施補佐等	午前・午後・夜間の3枠に、各々2名ずつ配置。2班体制で隔週勤務(7勤7休)

\*勤務形態(ローテーション)に関する補足

- ・地区センターには、常時3名が勤務する体制。繁忙期はシフト変更で安定したサービスを提供。
- ・働き方改革を意識し休暇取得を推奨し、ワーク・ライフ・バランスに配慮しています。

平日勤務例

	8:45	9:00	11:30	12:45	13:00	13:15	16:45	17:00	17:15	21:00	21:15
館長・副館長 (ローテーション)	早番						遅番				
	(日曜祝日の場合)										
午前スタッフ	2名				2名						
午後スタッフ					2名						
夜間スタッフ									2名		

開館時間

③こうほく区民施設協会に「地域交流コーディネーター」1名の配置を検討します。

- ・地域に出向いて個々の事情を把握し、意見・想いを聴き、地域と共に考え・実践する能力のある人材を充てます。
- ・行政で地域振興・地区担当、協会館長、又は同等業務の経験者の採用(または業務委託)を想定します。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

個人情報保護に万全を期すため、責任体制を明確にして、法令規則を遵守し適正に執行します。  
・管理者(協会事務局長)＝取得管理を統括、責任者(館長)＝適切な管理、研修、コンプライアンスの推進

1. 個人情報保護の体制と取組み

①法令遵守	・「個人情報の保護に関する法律」及び市の「個人情報取扱特記事項」の順守 ・外部委託事業者にも、研修の実施と適正取扱いの誓約書提出を徹底
②規程と研修	・日々の業務＝当協会の「個人情報保護に関する方針」及び「各規程」に基づき遂行 ・全職員に研修＝個人情報の重要性や取扱いを学ぶ、研修結果報告書及び誓約書を提出
③取得	・必要最低限に限り本人の了解を得て取得 ・利用目的や取扱い範囲を明示する
④利用	・セキュリティ対策済のパソコンで事務処理 ・情報流出がないよう持出し制限
⑤保管	・鍵のかかるキャビネット保管、必要以外の職員が閲覧・持ち出しできない措置
⑥廃棄	・書類はシュレッダー処理 ・パソコン廃棄はハードディスクの物理的処理を確認
⑦漏洩防止	・基本中の基本ダブルチェック徹底、ミスを起こさせない「仕事のダンドリ」を工夫
⑧事故発生時	・最優先は確認と謝罪 (①漏洩範囲の確認、②ご本人へお詫び ③事務局や区へ報告) ・回収と報告 (④漏洩先から漏洩情報の回収と謝罪、⑤ご本人や関係者へ結果報告) ・原因究明と改善 (⑥原因を特定し防止策を策定、⑦再発防止策の速やかな実施)

2. 職員研修計画

・研修には時代に即した内容を盛り込み、多くの職員が参加できるよう計画的に実施します。  
・職員の育成は館長及び副館長が担い、日々の業務を通じた習熟向上を図ります。

研修名	対象	内容
①新任職員研修	採用前後	・1日の業務の流れに沿った研修、公共施設職員の心構え等
②接遇研修	初任者対象	・外部講師から接遇やクレーム対応、顧客満足度向上を学ぶ
③スキルアップ研修	各施設	・実務の技量向上(例: ネット予約、図書貸出)
④個人情報保護・コンプライアンス研修	集合&各施設(新規)	・個人情報保護責任者(館長)が実務を全員に研修 ・法令遵守や社会良識に基づく公平公正な業務執行を学ぶ ・ハラスメントや不祥事について、事例から考える
⑤人権啓発研修	集合&各施設	・人権尊重を基礎に施設運営を学ぶ機会(全員対象)
⑥感染症対応研修	各施設(新規)	・コロナを初めとした感染症の蔓延防止を学ぶ(全員対象)
⑦事故防止研修 防災研修	集合&各施設	・お客様と職員の事故防止と適切な予防、発生時の措置等 ・消防署の指導のもと、避難誘導や消火訓練等を実施
⑧SDGs、環境研修	各施設(新規)	・ヨコハマSDGsデザインセンター会員法人として取組を学ぶ
⑨救命・AED操作研修	各施設	・心肺蘇生法、AED操作等の救命措置を学ぶ(全員対象)
⑩職員ミーティング	通年	・館長を中心に業務の改善、利用促進、行事運営等を検討

研修名・会議名	頻度	内容
⑪館長会・副館長会	それぞれ隔月	・業務取扱いや事務処理の徹底、好事例の共有等、施設運営の向上につなげる

研修名・会議名	頻度	内容
⑫施設長会議	年数回	・公共施設長が集まり、方面別に業務や連携に関する情報交換
⑬公共建築物管理者研修	年1回	・施設管理、点検維持方法の注意点の説明、

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

1. 防犯、防災その他の災害・事故予防の計画

- ・緊急事態発生時には、①お客様の安全確保、②施設の保全、③運営の継続判断、が重要です。
- ・スタッフ行動手順を定め、マニュアル（危機管理・災害対応）により発生時に迅速に対応します。

対応	内容
①感染症対策 (詳細別掲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方が触れる箇所(ドアノブや手すり、操作ボタン等)を繰り返し消毒します</li> <li>・手指消毒やマスク着用をお願いし、寒暖にかかわらず換気を実施します</li> <li>・利用制限を分かりやすくお伝えし、安全安心で持続的な施設運営に努めます</li> </ul>
②防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市や区の「防災計画」に基づいて、施設の安全対策を整え、防災訓練を実施します</li> <li>・館内に「ハザードマップ」「港北区医療連携マップ」を掲示します</li> <li>・災害対応自動販売機を設置し、災害時には飲み物を提供します</li> <li>・応急備蓄物資や防災用品を適切に保管し、避難経路をハッキリ掲示します</li> </ul>
③帰宅困難者 一時滞在施設・自主避難場所運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常時から、区のご担当者と避難者受入や館内設備の操作訓練を実施します</li> <li>・令和元年(台風19号)の避難者受入経験から、地域とともに避難者の生活環境向上と不安解消を第一に備えます(トイレトーパー備蓄等)</li> <li>・綱島地区センター周辺に立地する幼稚園・保育園の園児等を洪水等が発生した場合に受け入れるとともに、園児等の引取り訓練を園と連携して定期的実施します</li> </ul>
④故障や事故の予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止チェックリストに基づき、定期的に館内外を巡視し安全を確認します</li> <li>・専門業者による定期設備点検と、こまめな日常点検で設備を安定稼働させます</li> <li>・夏の猛暑のときには、水分補給や無理のないご利用を呼び掛けます</li> </ul>
⑤不審者対策・ 犯罪予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内へ防犯カメラを設置し、心理的抑止と問題発生の実態を記録します</li> <li>・挨拶や声掛け、巡視を重ね、迷惑行為には管理者権限を以て適切に対処します</li> </ul>

2. 事故発生時の体制

- ・迅速な対応ができるよう、職員・関係機関・業者等と緊急連絡網を構築します。



3. 緊急時の対応

- ・お客様や近隣の皆様、大切な建物を守ります。

対応	対応内容
①備え	危機管理マニュアルや災害対応マニュアルを備え、行動基準に基づき行動します
②初期対応	出火防止、避難誘導、安全確保、応急手当、施設点検、事業継続等に万全を期します
③人員確保	緊急連絡網により職員の参集に努め、施設の開錠や設備の操作運転に当たります
④情報提供	気象情報や関連情報の収集に努め、お客様や滞在者への的確な情報提供に努めます
⑤人命第一	区の帰宅困難者一時滞在施設や自主避難場所の開設に協力し、安全を確保します

- ・大規模災害発災時は区の防災対応への協力を努めます。

事象	対応	連絡報告
震度5強以上の地震発生時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は参集して安全対策を講じる</li> <li>・状況を把握し区との連絡体制を確立</li> <li>・緊急事態に備えて人員体制を整備</li> </ul>	被害あり＝まず区へ報告 被害なし＝逐次区と連絡、収束後に正式報告
台風・大雨・降雪等の気象情報で警報発令が予想される場合		

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用確保・促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

施設運営の具体的な取組（地域コミュニティの醸成・地域連帯意識の形成に向けて）

- ①乳幼児から高齢者まで、幅広い地域住民が気軽に安心して快適に利用できる施設を目指す。
- ②コロナ禍では感染拡大防止策を徹底し、利用者に分かりやすく利用条件・お願い事項を提示する。
- ③地域課題・ニーズに対応するため、地域の諸団体・施設と連携・協働し多彩な事業を展開する。
- ④サークル活動の始動・(再)活性化の支援を継続し、コロナ禍で可能な施策に着手する。
- ⑤地域緑のまちづくり事業に注力し、関連諸団体と幅広く連携し、事業・業務領域の裾野を広げる。
- ⑥以上の取組を通じて、地域の方々に地域との接点を幅広く提供し、互いのつながりづくりを応援し、併行して、地域活動の啓発・担い手発掘に取組む。

イ 利用確保・促進策

今後の「2つの」目標 (①、②)

- ・コロナ感染症が収束するまでは、感染拡大防止策を徹底し安全に配慮した利用の継続を図ります。
- ・収束後に通常運営が実現すれば、以下の利用促進策により利用者・稼働率を向上します。

コロナ期間のご利用	コロナ収束後のご利用	
利用制限に基づき、安全に配慮した稼働令和2年度実績(稼働率48%、利用者数43,700人)に準じて	令和元年度(コロナ前)	コロナ収束後の年度には
	利用者目標数	115,000人
	稼働率目標数	64.8%
		115,000人
		66.7%(3%増)

綱島地区センターの利用促進策の3つの柱

1. 魅力ある環境整備

- ①綱島地区センターガーデニングクラブ (TGC) との連携により、季節感あふれる緑花空間の創造
- ②敷地内(前庭・中庭)に開放的なくつろぎスペースを設置し、来館者の満足度向上
- ③非対面チャネルとして部屋予約システム(令和3年度稼働開始)の一層の活用促進



2. 地域諸団体・近隣施設・商店会等との連携

- ①地域緑のまちづくり事業「つなつなプロジェクト」に、推進団体構成員として参画を継続し、地域の自治会町内会、商店会、公園愛護会、緑の推進団体、npoTR ネット等、綱島公園こどもログハウス、および、地域の多くの企業・個人と連携拡大
- ②子育て支援・介護予防・地域共生等の地域課題に、自助・共助・公助連携の一環として取組むため、近隣施設・団体(どろっぶサテライト、樽町地域ケアプラザ、港子連、地区民児協、地区老連、地区社協、横浜ラポール等)と連携強化
- ③地域の絵本と児童書の専門店「こどもの本のみせ ともだち」との連携による自主事業(絵本読み聞かせ、同スポーツ・イベント応援プログラム等)実施、児童向け絵本や良書の提案・購入、青少年読書感想文全国コンクール課題図書購入



3. グループ・サークルの形成・支援・再活性化・協働

- ①自主事業後の参加者グループ形成支援と団体利用に向けた個別相談対応
- ②サークルの会員募集支援と個人の参加問合せへの情報提供
- ③文化系から体操系に亘る参加体験会プログラムを通じた会員増加の支援
- ④団体からの再活性化に向けた相談受付と会員増加に繋がる自主・共催事業の実施
- ⑤既存グループ・サークルとの協働事業の開催・成果披露の機会提供・派生団体の誕生支援



(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ)

1. 利用料金の設定

- ・横浜市地区センター条例が定める金額や他の地区センターの水準を考慮して料金を設定します。
- ・綱島地区センターについては、現行の利用料金を継続します。

特色及び変更点	内容
① 利用料のお支払いは当日の利用開始までに	人流抑制と流動的な利用制限に対応し、利用料金の支払いを利用当日の利用直前にする運用を継続
② 利用予約上限回数の緩和	・ネット予約の抽選は2コマ迄、利用前月から4コマ迄を予約可能に ・利用1週間前から予約回数の上限をなくし空コマ利用を可能に

2. 利用料金表

室名	利用料金 (円)		説明 (お部屋の定員とお使い道)
	1コマ (3時間単位)	1時間 (当日延長)	
小会議室	420円	140円	20名 会議・勉強会など
会議室	690円	230円	30名 会議・勉強会など
工芸室	690円	230円	24名 絵画・コーラス・会議など
和室	1 (28畳)	1,050円	35名 舞踊・着付・ヨガ・会議など
	2 (32畳)	1,200円	40名 茶道・舞踊・ヨガ・会議など
体育室	トレーニングコーナー	150円	10名 空手・ダンスなど
	バドミントン面	1,290円	150名 体操・太極拳・卓球・バドミントン・ バスケットボール・バレーボールなど
	卓球面	660円	220円
料理室	620円 (2時間単位)	310円	24名 料理・会議など

3. 減免や優先利用

利用料金の減免や優先利用などについて、各団体から申請があった場合には、ガイドラインに従って活動内容や公益性から館長が判断します。

- ※主な減免・優先団体 (令和2年度実績) (凡例: ○減免・優先 ●優先のみ)
- 綱島地区連合自治会
  - 「ひっとプラン港北」綱島地区計画推進委員会
  - 綱島地区家庭防災員連絡協議会
  - 綱島地区保健活動推進委員
  - 綱島地区スポーツ推進委員連絡協議会
  - 港北区子ども育成会連絡協議会
  - 港北区手話サークルあじさいの会
  - シルバー健康体操
  - 綱島地区社会福祉協議会
  - 綱島西地区民生委員児童委員協議会
  - 綱島地区環境事業推進委員会
  - 綱島地区青少年指導員協議会
  - 綱島地区老人クラブ連合会
  - 港北区聴覚障害者協会
  - 中高年体操サークル など



(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映  
 オ 利用者サービス向上の取組  
 カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ・地域やご利用者の意見を反映し、施設と運営双方を時代の求めに合わせて継続的に改善します。
- ・ご利用の多い「高齢者」「子育て世代」「小中高校生」に喜ばれる施設運営を実現します。

寄せられた意見・苦情を真摯に受け止め、運営に反映させます。



施設委員会、利用者会議、アンケートやご意見箱の声の回答への流れ

①日々の意見収集	・受付でお客様に「二言挨拶 (例：こんにちは。暑いですね。)」のお声かけ ・会話を糸口に、お客様のお気持ちやご意見・ご要望を収集します。
②会合や行事の場での聴取	・館長や地域交流コーディネーター(仮称)が地域の会合や行事に出向きます。 ・多くの方と接してご意見をお聞きし、ご利用のない方の声もお聞きします。
③ご意見や苦情への対応	・厳しいご意見や苦情は「期待」「提案」ととらえて、運営に活かします。 ・サービスに落ち度があればお詫びし、再発防止に向けて改善します。 ・実現困難な内容は、丁寧に理由を伝え、ご理解いただけるよう努力します。
④組織内共有	・回答や改善策を職員同士で共有し、館長・副館長会議を通じて横展開し、改善策を一斉に実施します。

オ 利用者サービス向上の提案

① 「初めて」の方に特に優しいご案内	・戸惑いがちな初めてのご利用者には、特に親切な対応を徹底 ・受付や施設 HP で、施設の特徴やご利用方法を分かりやすく説明
② デジタルサイネージで分かりやすく	・当日のご利用団体をデジタルサイネージ (大型液晶画面) に表示し、分かりやすくご案内 ・同画面に情報欄を設け、施設の行事や新たな取組、休館情報などをタイムリーにお知らせ
③ 紙媒体情報のわかりやすい掲示・配架	・団体の会員募集、イベントチラシを安全に貼付しやすい掲示板に更新 ・一層わかりやすい市区情報・諸団体のイベント・情報チラシ等の配架システムの運用
④ 近隣駐車場の案内	・高齢化により車での来館希望が多いため、近隣の時間貸駐車場を案内

カ ニーズ対応費の使途について

お客様の要望や利益に沿った使途を心がけます。優先度の高いものから整備・対応します。

①物品の購入	話題の新刊図書の充実、ご要望に沿った備品の充実・入替え、消耗品の購入
②快適な利用環境	畳やふすま・障子の張替え、見やすい予約状況一覧、網戸の更新・設置
③使いやすい設備	Wi-Fi 環境拡充、バリアフリー対応、および、上記デジタルサイネージの活用
④喜ばれる事業費	(4)施設の運営計画で挙げた魅力ある環境整備の一環として、敷地内の緑花空間の創造・くつろぎスペースの満足度向上、および、グループ・サークル活動の支援・活性化の施策として、コロナ禍でも可能な参加体験会の実施に使用

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

- ・横浜市の中長期戦略、中期計画を常に認識し、港北区運営方針、第4期港北区福祉保健計画（ひとプラン）、区政の重要施策課題に積極的に取組みます。

<p>①環境への配慮、ブルーカーボン、SDGs</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力契約は再生可能エネルギー割合が50%超</li> <li>・当協会はヨコハマSDGsデザインセンター会員、持続可能な横浜型「大都市モデル」の創出に参画</li> <li>・ごみゼロルート回収に参加、利用者のごみは持ち帰り</li> </ul>	<p>②情報公開・個人情報保護と透明性ある運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準規程に基づき情報公開規程を制定し、適正な公開で知る権利に応え、透明性を確保</li> <li>・個人情報保護の重要性を理解し、研修で徹底</li> <li>・コンプライアンスを遵守し、公正な運営を徹底</li> <li>・事業計画書や報告書、第三者評価報告書はホームページですべて公開</li> </ul>
<p>③災害対応への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練や救命救急訓練を重ね、お客様の安心安全を高める</li> <li>・臨時避難所や帰宅困難者一時滞留施設として提供できるよう区防災担当と連携し準備</li> </ul>	<p>④人権尊重、多様性の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の基本指針に基づく研修や啓発、公正な採用</li> <li>・全ての人の尊厳を守り、平等公平な利用を実現</li> <li>・地域共生の支援として障害者地域作業所の製品販売↓や地元中学校の職業体験を受け入れ</li> </ul>
<p>⑤子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の一環↓として、「赤ちゃん会」や「子育て相談会」の会場としてお部屋を提供</li> <li>・近隣施設・団体と連携・協働した子育て支援事業の充実</li> <li>・快適なプレイルームで、親子の触れ合いを育み、子育て情報も提供</li> </ul>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="813 907 1109 1164" style="background-color: black; width: 150px; height: 115px;"></div> <div data-bbox="1125 907 1412 1164" style="background-color: black; width: 180px; height: 115px;"></div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>障害者地域作業所の製品販売</span> <span>交流機会の場を提供</span> </p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="199 1220 494 1467" style="background-color: black; width: 185px; height: 110px;"></div> <div data-bbox="502 1220 798 1467" style="background-color: black; width: 185px; height: 110px;"></div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>子育て支援（赤ちゃん会）</span> <span>地域緑のまちづくり</span> </p>	<p>⑥高齢者の活動の場、困難を抱えた方の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協・老連・樽町地域ケアプラザ等↑と連携した交流機会やロコモ・フレイル予防講習の会場として施設の活用</li> <li>・民生児童委員の方々との福祉相談の場の提供</li> <li>・高齢者サークルとの連携による健康増進の場の提供</li> </ul>
<p>⑦活気にあふれるまちづくり、地域への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の一員として、地域緑のまちづくり↑に参加し、ひとづくり・まちづくりに貢献</li> <li>・地域デビューや活動に参加したい方向けの相談窓口の設置、参加体験型事業の実施</li> </ul>	<p>⑧積極的な情報提供とウェブアクセシビリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な地域の掲示板や回覧での情報発信を維持しつつ、ホームページや館内チラシで鮮度の高い情報を提供</li> <li>・地域情報媒体への情報提供による広汎な情報発信</li> <li>・ウェブアクセシビリティ適合レベルAAを取得</li> </ul>
<p>⑨市内経済活性化、市内中小企業優先発注</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の商店街との連携（地域の盛り上げや季節行事、ボランティア活動への参加等）</li> <li>・備品消耗品の購入や小破修繕は、市内（区内）の中小企業に発注</li> </ul>	<p>⑩弱者支援と障害者差別解消法を踏まえた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不当な差別的取扱いの禁止を職員研修で徹底</li> <li>・地域の誰もが使える施設にするため、筆談器の導入、段差解消などバリアフリー化、障害に応じた伝わる説明、多文化へ対応を取り入れる</li> </ul>

(5) 自主事業計画

ア 基本的な考え方

- ・自主事業の目的は、次の3点です。①地域の方々の自主的な活動の支援、②新たな地域コミュニティ・グループの形成、③地域力を結集・活用した地域課題の解決。
  - ・また、地区センターの存在・魅力を広く地域住民に伝える手段として自主事業を実施します。
  - ・これらの目的に合うよう、地元の方々を中心に自主事業の講師を発掘・依頼します。
- (※以下の提案は、コロナの感染状況により、区とも相談し、中止・変更する可能性があります。)

①特徴	より多くの地域の方々に参加できるような多彩で魅力ある内容と公共施設として適切な参加費の設定を意識し、次の8つの柱で事業を実施します	様式4でのマーク
	・(1)地域の繋がりづくりを主眼に、(2)子育て支援や(3)高齢者の生きがい・健康づくり、だれもが(4)豊かで、安全・安心して暮らせる持続可能な社会の実現(SDGs)に資すること	(1) (2) (3) (4)
	・市区役所の諸施策・取組を意識し、(5)地域共生、自助・共助・公助連携、(6)青少年健全育成・世代間交流の促進を図ること	(5) (6)
②独自性	・(7)地域の施設・団体と連携し、地域の課題に対応すること	(7) (8)
	・地域に根差した(8)イベントやサークル活動の支援となること	
③実現性	・綱島地区の地域緑のまちづくり事業の宣伝・啓発・担い手発掘に貢献します	
	・近隣施設(樽町地域ケアプラザ、どろっがサテライト等)、団体(地区民児協、地区社協、地区老連、港子連等)と多岐に亘り協働します	
	・港北第九合唱の練習と担い手発掘を継続し、綱島から文化を発信し続けます	
	・コロナ禍での諸制約から実施態様の変更を伴うもの、協働相手の自粛・方針等により延期となるものを除き、全ての提案は令和3年度までの実施・協働実績に基づくものです	

イ 主な自主事業計画 <以下は上記①特徴の(数字)に対応>(※詳細は、様式3・4参照)

(1)地域のつながりづくり	地域緑のまちづくり事業に関連する19事業を実施し、地域の諸団体等との協働による24共催事業、そして、講師を地元(地域)から招く36事業と併せ、地域のつながりが多面的・重疊的に発展することを図ります		
	地域緑化啓発講座【初めてのキッチンガーデン】		
(2)子育て支援の充実、(3)高齢者の生きがい・健康づくり、ケアプラザとともに	実績ある定番事業に加え、地域子育て支援拠点どろっがサテライト、樽町地域ケアプラザ等と協働して、地域の該当ニーズに応えます		
	新生児子育て支援講座【あっぱっぴー】		
(4)豊かで安全、安心、持続可能な社会と暮らし	SDGs・地産地消・3R夢をテーマに啓発講座7つを実施します。講師は、各々地球温暖化防止活動推進員、はまふうどコンシェルジュ、環境事業推進委員が務めます		
(5)地域共生、自助・共助・公助連携、(7)地域の施設・団体との連携、今日的課題の対応	すべての人が地域社会に参加し、その人らしい生活を実現できる社会の実現に向け、地域の理解、環境の整備に努めます。その実現のために、横浜ラポール、港北区聴覚障害者協会、地区社協等と協働により、自助・共助・公助連携に貢献します		
			
	地区社協【ふれあいサロン】	港子連【子ども会書道展】	民児協【活動紹介パネル展示】

(6) 施設及び設備の維持管理計画

1. 建物設備等の保守管理

- ・点検保守修繕のサイクルの積み重ねが、今日も明日も明後日も、ふだん通りのご利用をお約束
- ・日常の巡視点検と軽補修は職員が、課題があれば即座に専門業者による原因調査・修繕を委託

	点検項目	点検名	頻度
電気機械	設備巡視点検管理	設備巡視点検	年12回/毎月
	空調機保守点検	中央監視装置点検	年1回
	冷暖房機器保守点検	FCU, PAC, 空調機保守点検	年2回/半年ごと
	電気設備点検(高圧受電)	巡視点検	年6回
	電気工作物保安管理	定期点検	年1回・3年に1回
衛生	水質検査	レジオネラ属菌検査	年2回
	害虫駆除		年2回/半年ごと
建物等	消防設備点検	定期点検	年2回/半年ごと
	防火設備点検	定期点検	年1回
	昇降機点検	定期点検	年12回/毎月
	自動ドア点検	定期点検	年4回/3か月ごと
	機械警備点検		常時

2. 修繕

- ・施設の長寿命化診断に基づき修繕計画を立て、優先度に従って効率的に修繕します。
- ・規定額60万円未満の修繕は、当方の費用負担と責任において、迅速かつ適切に行います。
- ・大きな不具合や突発の事案は、一刻も早く区と協議し、予算確保と修繕に結びつけます。
- ・施設の不具合でお客様の利用に支障が生じないよう、応急措置を施します。

3. 清掃・外構植栽

- ・日常清掃は専門業者が実施し、その間にも汚れや埃があれば職員がきめ細かく対応します。
- ・定期清掃や植栽の剪定は高い技術の専門業者が行います。簡単な剪定等は職員も実施します。

	清掃種別	方法	頻度
定期清掃	床清掃	洗浄・ワックスがけ	年6回/隔月
	ガラス清掃	全面	年2回/半年ごと
	カーペット清掃	洗浄	年4回/半年ごと
	照明器具・換気扇・吹出口・エアコンフィルター		年1回
外構植栽	剪定草刈 花壇手入れ	職員スタッフによる剪定・草刈り、および、綱島地区センター・ガーデニング・クラブによる園芸、剪定、施肥、美化等の実施	随時

4. 効率化の工夫

- ・日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで、大規模修繕を未然に防ぎます。
- ・綱島地区センター・ガーデニング・クラブや地域緑化事業との連携・協働により、まちづくり・ひとづくりと連動した花壇・植栽の維持・管理を大切にします。
- ・当協会管理の地区センター等との一括契約により、設備保全や清掃業務委託費を節約します。

5. 貸出物品の保守点検

- ・貸出前後に点検します。故障や不具合は修繕や交換して、お客様にご不便を掛けません。
- ・コロナ禍にあって貸出可能な物品は、日々の消毒やふき取りを欠かさずに行います。

6. 警備保安

- ・閉館後や休館日には、機械警備により、施設の安全確保、保全を行います。
- ・館内外に防犯カメラを配置し、不適切なご利用がないよう受付で画像を確認し、抑止を図ります。また、このことをお客様に明示し、ご理解を得ます。
- ・ルール違反(飲酒をしての来館、むやみと大声を出すなどの迷惑行為、いたずら等)には、毅然たる態度で臨みます。

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 収入確保・増収策について(※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

- ・コロナ禍でも、使いやすい施設づくりとまた来たくなる明るい接客により収入を確保します。

考え方 と特徴	① 事業やサービスの充実、お客様の利便向上のため必要な収入を確保します
	② 「また来たくなる」工夫と心遣いこそ増収の大前提、施設のファンを増やします
	③ 施設の安全安心を発信して利用を増やし、料金収入や収益事業収入を確保します
	④ お客様が望む「自動販売機の販売物」「高機能な印刷機」を導入し、増収を図ります
	⑤ 広告収入を確保します。(フロアマット、資料ラック、サイネージに地域・企業の広告)

収入の推移と達成目標(コロナ期間中と利用制限解除後)

- ・コロナ禍の間中は「利用制限の令和2年度」以上の収入を確保します。
- ・収束後は、コロナ前の令和元年度を上回る収入を達成します。

ウイズコロナ期間利用制限に基づき、安全を確保した稼働

※令和2年度(開館期間中)収入に準じた収入を想定

コロナ収束後 網島地区センターの第3期実績と第4期目標

	平成28年度	令和元年度	当協会第4期目標
自主事業収入(千円)	4,120	1,839(100)	700(38)
稼働率目標数(%)	63.6	64.8(100)	66.7(103)
収益事業収入(千円)	1,665	1,560(100)	1,600(103)

※ 指標は令和元年度を100とした数値

イ 収入確保・増収策について

- ・コロナ禍はできる限りで収入減を食い止め、収束後には利用率向上を梃子に収入を確保します

項目	収入確保	増収策
利用料金収入	部屋予約システムの利用促進を図り、利用者の利便性実感・向上により部屋稼働率の回復を目指します。利用料金収入年間目標額 420 万円を掲げ、コロナ前の稼働率と利用料金収入の水準に速やかに戻します	・予約コマ数制限のない直前利用の売込み ・料理室や和室等の新しい使い方の提案 ・(4)イで述べたグループ・サークルの形成・支援・再活性化・協働を通じた部屋利用の増加
自主事業収入	自主事業講座の定員を従来比減らし着席間隔を拡げ、常時換気・マスク着用・手指/部品消毒徹底、検温器・消毒シートを教室に持ち込み、安心して受講いただける取組を通じ、計画通りの収入確保を図ります	(5)自主事業計画で挙げた地域のつながりづくり、地域課題・ニーズに適った事業を、地域の他施設・諸団体と緊密に連携し実施することで、事業収入の底上げを図ります
収益事業収入・雑収入	コロナ禍はでの単体での増収は見込みにくいものの、上記 2 つの収入確保施策により、本項目の収入確保も図ります	・自動販売機の品揃え(シリアルバー等の軽食) ・有料の広報ラック、広告入り足ふきマット

《今後に向けた工夫》

使ってみたくなる「魅力向上」と「お部屋の新たな活用」の提案を組み合わせでご案内することで、さらなる利用促進につなげます。

① 魅力向上	・和室や会議室にダンスや体操の動作確認ができる、大型で割れない鏡を設置 ・料理室の椅子を、会議や勉強時にも使い勝手の良いタイプに交換 ・体育室の音響設備を利用者に使い勝手の良いものに交換
② 新たな活用	・料理室の会議利用、和室の体操利用など多目的に利用する方法を、ホームページ、施設だより、自主事業、文化祭などで積極的に利用者に宣伝

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

1. 支出計画の考え方について

- ・コロナ禍でも、安全安心な運営とサービス向上に不可欠な経費は、適切に支出します。

①当協会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協会の一括経理で、突発的な支出や修繕に対応できる「柔軟な支出予算編成」</li> <li>・節減の工夫は協会内ですぐに共有します。大量購入や一括発注で節約に努めます</li> <li>・発注は市内や区内の中小企業を優先し、公平公正に競争性を導入して契約します</li> <li>・適切な経費執行は、「施設と事務局の相互チェック」、「会計事務所の月次確認」、「区役所の四半期ごとの業務点検」で担保されています</li> </ul>
②節約経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協会本部経費は最小化(本部は3名)し、施設の運営に最大限支出します</li> <li>・役員報酬や株主配当がない分を施設運営とご利用者サービスに還元します</li> <li>・内部コピーは裏紙利用、不要照明消灯、省電力機器へ取換等、小さな工夫を重ねます</li> </ul>

2. 各経費の考え方

①光熱水費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで窓開け換気しつつ、適切な温度設定、機器の清掃メンテで節減</li> <li>・受託施設一括で新電力と安価で環境に優しい契約。定期的に供給先を再検討</li> </ul>
②人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全快適な運営、利用者サービスや事業の充実のため、必要な人員を配置</li> <li>・職員の変形労働時間制やスタッフの柔軟なシフトによる人件費の抑制</li> <li>・最低賃金法や各種労働法令の遵守</li> </ul>
③自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの地域の方々が参加できるような多彩で魅力ある内容と公共施設として適切な参加費の設定を行い、参加者にも負担いただく材料費は収支のバランスを著しく崩さぬように吟味して支出</li> <li>・講師謝金は、自主事業の目的を踏まえ、市場価格を意識しつつも高額にならないように理解・協力を求める</li> <li>・関係諸団体との協働を積極的に行い、互いの強みを活かし、効率的・効果的な運営に努める</li> </ul>
④事務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事労務・経理・契約等の事務局一括処理による効率的な事務処理</li> <li>・最新の事務機器やネットワークシステムの導入で、事務の簡素化効率化</li> </ul>
⑤備品消耗品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に安価な供給元を探し経費を節減。各施設や事務局でその情報を共有</li> <li>・破損(不調)個所の早期点検や修繕を実施。備品や消耗品を長く無駄なく使用</li> </ul>
⑥利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費や人件費、備品等の購入などを適正に抑制し、利用者サービスを充実</li> <li>・コロナの中でも収益事業や利用料金収入を確保して、その利益をご利用者に還元</li> </ul>
⑦管理修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期発見・早期修繕により、休館を伴う大規模修繕を極力回避</li> <li>・緊急性があり安全確保が不可欠な修繕は、区と協議して優先順位に従い実施</li> <li>・規定額(60万円未満)の修繕は、当協会の費用負担と責任で迅速に対応</li> </ul>

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

1. 具体的な感染防止対策

- ・区役所のご指示のもと、お客様の安全を第一に、施設を運営します
- ・現指定管理者として、休館、利用制限、接種会場等、コロナ禍における様々な対応を全て経験し、ノウハウを蓄積していますので、今後あらゆる事態に備えて、適時適切に対処できます

施設の 用意・対策	①基本 検温器や手指消毒液の用意、職員の健康確認、受付の飛沫防止ビニール、常時換気と施設内での3密の回避 ②利用制限 分かりやすいご説明、ホームページを随時更新しご案内 ③貸出制限 個人利用の備品(ラケットや碁石)、プレイルームのおもちゃ ④消毒 共用部分・高頻度接触部位の重点的消毒、お部屋消毒セットの用意
お客様への お願い	①基本対策 利用前の健康状態確認、マスク着用、手指消毒、人との距離 ②ご利用時 人との距離の確保、利用後の机や床の消毒、館内飲食の制限、定員内でのご利用、来館票の記入、団体活動当日の参加者の記録 ③利用を推奨 神奈川県ラインコロナ通知システムへの登録 ④正確な情報 正確な情報の確認・人権侵害の防止・乳幼児のマスク着用について、館内掲示・ホームページ掲載を適切に実施
休館や利用 制限の変更 のお知らせ	①迅速に 区の通知に基づき、直ちに予約済の団体に変更を連絡します ②詳しく 施設自身でホームページを修正し、詳しく案内できます ③幅広く 「綱島だより」や案内チラシを活用して広報します

※こうほく区民施設協会が運営する他施設の対策・お客様対応について情報共有を図り、当センターの運営・取組に活かしております。

2. コロナ禍における自主事業開催の工夫

申込受付	・申込方法をハガキから電話に変更、来館での受付開始と時差を設け、密集回避を図る ・参加費の支払を事前払いでなく受講日当日払いとし人流抑制を図り、参加費受入事務も施設受付でなく教室入口に変更し密集回避を進める
実施	・自主事業講座の定員を従来比減らし着席間隔を拡げ、常時換気・マスク着用・手指/部品消毒徹底、検温器・消毒シートを教室に持ち込み、安心して受講いただける取組を行う
その他	・花壇整備・植栽などの講座・イベントは複数回にわたり屋外で安全に実施する ・料理関連の講座は、試食はせず持帰りを標準として実施する

3. 新型コロナウイルス感染症等の影響による利用料金収入減に対する対応策

グループ・サークル活動の 再活性化	・活動継続の意思がありながらキッカケ・方法が掴めない団体に対し、他団体の活動再開情報を匿名性を確保して提供する ・団体再活性化施策として、文化系・体操系とも参加体験型プログラムを通じた増員支援をする
経費削減の取組	・利用制限のかかった貸出物品(カラオケ通信料など)の固定費を不断に見直し・削減する ・休館・利用制限による余剰労力を見直し人件費を削減する

4. 感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案

- ・綱島地区センターは、令和3年4月の部屋利用分からネット予約方式を追加

	団体登録	お部屋予約	キャンセル	料金のお支払い日
これまで	各館毎の登録が必要	応当日の順番待ちで「密」が発生	利用許可書を持参し窓口で手続き	予約の1週間以内に窓口で支払う
これから	当館で団体登録すれば他3館での登録が不要	ネット・電話での受付、非対面で予約が可能	予約のキャンセルも、ネット・電話で可能	人流抑制のため、利用当日のお支払いを推奨

# 横浜市綱島地区センター 自主事業計画書

(様式3)

団体名：一般財団法人 ころほく区民施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	主催事業予算額 単位: 円					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 ハンギングバスケットを作る I	4～9歳児と保護者 12組 500円	12,000	6,000	6,000	3,000	7,932	1,068
2 おし花で楽しもう	4～9歳児と保護者 12組 1,000円(2回)	27,730	15,730	12,000	12,000	13,650	2,080
3 こうほく昔ばなし紙芝居	4～9歳児と保護者 12組 無料(2回)	8,000	8,000	0	8,000	0	0
4 おもちゃ広場	未就学児と保護者 参加自由 無料(4回)	21,480	21,480	0	13,200	0	8,280
5 つなしま絵本読み聞かせの会	未就学児と保護者 参加自由 無料(20回)	80,000	80,000	0	80,000	0	0
6 親子体操教室	2～4歳児と保護者 50組(25組×2部) 2,000円(6回)	100,000	0	100,000	63,000	13,564	23,436
7 ゼロ歳児教室 I、II	8ヶ月未満児と母親 各10組 2,000円(各5回)	110,000	70,000	40,000	88,000	15,560	6,440
8 幼児教室 I、II	1歳半～2歳児と母親 各10組 2,000円(各5回)	110,000	70,000	40,000	90,000	13,840	6,160
9 ママとベビーエクササイズ I、II	10ヶ月未満児と母親 各12組 500円	14,440	2,440	12,000	12,000	0	2,440
10 第九合唱教室	成人 60人 6,000円(10回)	360,000	0	360,000	332,000	7,000	21,000
11 ハンギングバスケットを作る II	成人 12人 3,500円	49,700	7,700	42,000	0	48,450	1,250
12 花壇づくりの基本	成人 12人 300円	7,250	3,650	3,600	6,000	0	1,250
13 バラндаで秋の寄せ植え	成人 12人 3,000円	42,000	6,000	36,000	6,000	34,750	1,250
14 初めてのキッチンガーデン	成人 12人 2,500円	33,250	3,250	30,000	6,000	26,000	1,250
15 夏のハイロカルチャー	成人 12人 2,500円	30,000	0	30,000	6,000	22,750	1,250
16 季節を彩るリース作り	成人 10人 2,000円	20,000	0	20,000	6,000	12,750	1,250
17 綱島の歴史	高校生以上 12人 無料	6,000	6,000	0	6,000	0	0



事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	主催事業予算額 単位: 円					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料からの充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
18 桃ジャムを作る	高校生以上 12人 500円	11,300	5300	6,000	4,500	5,000	1,800
19 樹木の剪定	成人 12人 300円	3,600	0	3,600	0	2,350	1,250
20 楽々家庭菜園	成人 12人 500円	6,690	690	6,000	6,000	0	690
21 手話体験教室	成人 7人 700円(5回)	35,250	30,350	4,900	30,000	4,200	1,050
22 おもちゃの病院	未就学児・児童(保護者同伴) 事前予約制(16点) 無料(4回)	20,000	20,000	0	20,000	0	0
23 親子で簡単染め物づくり	4～9歳児と保護者 12組 500円	27,168	21,168	6,000	10,500	15,600	1,068
24 親子で簡単ランタン作り	6～9歳児と保護者 12組 500円	24,932	18,932	6,000	6,000	17,864	1,068
25 子どもエコ講座	6～9歳児と保護者 12組 500円	24,932	18,932	6,000	6,000	17,864	1,068
26 親子で簡単水族館づくり	6～9歳児と保護者 12組 500円	15,000	9,000	6,000	6,000	7,932	1,068
27 親子でクッキングⅠ、Ⅱ、Ⅲ	4～6歳児と保護者 9組 1,500円	57,540	17,040	40,500	31,500	22,500	3,540
28 キッズ・ジュニア体操教室	5・6歳児、小1～3生 各20人 2,000円/3,000円	100,000		100,000	63,000	14,824	22,176
29 信州中野市交流そば打ち体験会	小学生以上 10組(20人)×2部 2,500円	50,000	0	50,000	36,000	5,750	8,250
30 横浜の野菜を食べよう	成人 9人 2,500円	29,740	7,240	22,500	6,000	22,500	1,240
31 簡単おもてなし料理	成人 9人 2,500円	29,740	7240	22,500	6,000	22,500	1,240
32 共催事業 孫育て講座 どろっぶサテライト主催	祖母世代 未定 未定	1,000	1,000	0	0	1,000	0
33 共催事業 サークル活動参加体験会 文化祭実行委員会主催	当館での活動団体 一定期間で予約制 入場無料	1,000	1,000	0	0	1,000	0
34 共催事業 鶴岡・大館報・横町子ども連交流の夕べとお化け大会 同実行委員会主催	小学生 200人 300円	60,000	0	60,000	0	50,200	9,800
35 共催事業 子ども花育講座 フローラルつなしま主催	4～9歳児と保護者 15組 300円	4,500	0	4,500	1,000	3,500	0
36 共催事業 ハマカンソウを育てよう フローラルつなしま主催	小学生と保護者 15組 300円	32,000	27,500	4,500	30,000	2,000	0


事業名	①募集対象	主催事業予算額 単位: 円					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料が充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
37 共催事業 あつぱぶ どろっばサテライト主催	2~4ヶ月児と母親	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	予約参加						
	無料(2回)						
38 共催事業 ふれあいサロン 網島地区社会福祉協議会主催	地元のシニア世代	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	未定						
	無料						
39 共催事業 友愛のつどい 網島地区老人クラブ連合会主催	シニア世代	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	未定						
	未定						
40 共催事業 ウクレレ講座 檜町地域ケアプラザ主催	概ね60歳以上の成人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	10人						
	1,500円(6回)						
41 共催事業 第九発声教室 港北第九合唱実行委員会主催	成人	258,000	0	258,000	243,000	2,580	12,420
	15人×4組						
	4,300円(6回)						
42 共催事業 発声教室 I、II 港北第九合唱実行委員会主催	成人	165,000	0	165,000	150,000	2,580	12,420
	10人×5組						
	3,300円(6回)						
43 共催事業 区民ダンスの集い こうほくダンススポーツ連盟主催	成人	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	500円(チャリティ資金)						
44 共催事業 文化祭 文化祭実行委員会主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
45 共催事業 写真展 各団体主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
46 共催事業 男の料理教室 各団体主催	成人男性	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	各団体にて決定						
	未定						
47 共催事業 中高年体操 中高年体操サークル主催	50歳以上	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	各団体にて決定						
	未定						
48 共催事業 シルバー健康体操 シルバー健康体操サークル主催	60歳以上	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	各団体にて決定						
	未定						
49 共催事業 港北区子ども会書道展 港北区こども会育成連絡協議会主催	区内在住の小中学生	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	参加無料						
50 共催事業 3R夢広場 文化祭実行委員会主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
51 共催事業 ツナコメ 誓休めの会主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
52 共催事業 マダム達のッキング 各団体主催	成人女性	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	各団体にて決定						
	未定						
53 共催事業 福祉相談事業 網島地区社会福祉協議会主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
54 共催事業 信州中野市物産展 文化祭実行委員会主催	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	自由参加						
	入場無料						
55 共催事業 地域共生社会創造事業 横浜ラポール主催	対象者	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	未定						
	未定						
合計		2,006,242	502,642	1,503,600	1,392,700	454,990	158,552

## 横浜市綱島地区センター自主事業別計画書（単表）






(凡例)


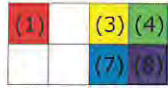









自主事業の8つの柱による分類


(1) 地域のつながりづくり	(5) 地域共生、自助・共助・公助連携
(2) 子育て支援の充実	(6) 青少年健全育成、世代間交流、居場所づくり
(3) 高齢者の生きがい・健康づくり、ケアプラザとともに	(7) 地域の施設・団体との連携、今日的課題の対応
(4) 豊かな暮らし、安全・安心、持続可能な社会と暮らし	(8) イベント、サークルの支援、協会全体イベント


 継続予定の定番事業


1	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	ハンギングバスケットを作る I 	児童(4～9歳)と保護者対象の花育講座。簡易なハンギングバスケット風の花かごを作るワークショップ。講師はよこはま緑の推進団体こうほく連絡会所属の地域の方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12組 	10月・1回
	おし花で楽しもう 	児童(4～9歳)と保護者対象の花育講座。全国花育活動推進協議会の小学校1・2年生用の花育副読本をベースに、おし花でしおりやポストカードを作るワークショップ。講師は地元在住の方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12組 	6月・全2回
	こうほく昔ばなし紙芝居 	児童(4～9歳)と保護者対象の紙芝居上演会。綱島温泉や綱島の桃など地域の歴史を紙芝居の視聴を通じて学び、地域への理解・共感を促すことを図る。講師は「港北むかしばなし紙芝居の会 たまてばこ」のメンバーの方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12組 	6月・全2回
	おもちゃの広場 	未就学児と保護者がおもちゃ遊びを通して気軽に触れ合い、仲間づくりの機会も提供する。講師は地元の方(保育士兼おもちゃコンサルタント)。芸術と遊び創造協会(東京・四谷)から優良なおもちゃを借受け、遊び方を指導しながら会を盛り上げる。 ※地域子育て支援拠点どうぶつプラザでも広告掲示 ▶参加自由(定員12組先着順) 	4、7、11、2月 ・全4回


5	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	つなしま絵本読み 間かせの会 	未就学児(保護者同伴)対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせを行い、学びの機会と楽しい居場所を提供し、子育てを支援する。参加者は気軽に立ち寄り、近所の方との情報交換や仲間作りの機会を持てる。講師は地元の方(地域の児童書店員)。 >参加自由(定員12組先着順)	4~3月、毎月2回 ・全20回
	親子体操教室 	未就学児(2~4歳)と保護者対象の体操講座。ボール、マット、平均台などを利用し、遊びの要素も取入れながら、継続して身体を動かす習慣をつけるのに役立つ。グループ単位で競争するなど、仲間づくりの場にもなる。講師は、地元サークルで活動する熟練の先生方。 >募集人数：50組(25組×2部)	3ヶ月・全6回
	ゼロ歳児教室 I・II 	乳児(8ヶ月未満)の母親の子育てを支援する。手遊び・工作・水遊びや散歩・クリスマス会・パパ会などミニイベントを通じて楽しみながら、ママ友づくり、情報交換、悩み相談などが出来る場を提供する。先生方は地元の経験者。 ※網島公園への散歩ではモッキーに立寄る。 >募集人数：各10組	5・10月開始 ・各全5回
	幼児教室 I・II 	幼児(1歳6ヶ月~2歳)の母親の子育てを支援する。歌・タンバリン・体操や、工作・粘土・ピクニック・パパ参加の豚汁作りなど、様々なミニイベントを通じて楽しみながら、ママ友づくり、情報交換、悩み相談などが出来る場を提供する。先生方は地域の経験者。 ※網島公園への散歩ではモッキーに立寄る。 >募集人数：各10組	5・11月開始 ・各全5回
	ママとベビーエクササイズ I、II 	乳児(10ヶ月未満)と母親を対象の子育て支援講座。広い和室で、母子触合い(ベビータッチ)、ママのシェイプアップなど、身体を動かしながら寛ぎの時間とママ友づくりの機会を提供する。講師は地域在住の日本マタニティフィットネス指導員(港北区まちの先生)。 >募集人数：各12組	6、10月・各1回


10	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	第九合唱教室  	成人対象の合唱教室。ベートーヴェンの「第九」第4楽章「歓喜の歌」を、ドイツ語で練習する。(毎年12月に港北第九合唱実行委員会が主催する「こうほく第九演奏会」での合唱に向けた稽古で。)合唱サークルの方々も交え、多くの地域の年配者も参加する文化事業。感染防止策を徹底して実施する。講師は、プロの音楽家、地元ピアニスト等。 >募集人数：60人	 10～12月 ・全10回
	ハンギングバスケットを作る II 	成人対象のガーデニング講座。英国発祥のハンギングバスケットを作るワークショップ。花苗・教材を地域の業者から仕入れ、講師も地域の方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12人	 5月・1回
	花壇づくりの基本 	成人対象のガーデニング講座。花壇づくりの基本とデザインのコツを学び、地植えの実践学習も行う。講師は、地元在住の横浜市緑の協会所属の相談員。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12人	 11月・全1回
	ベランダで秋の寄せ植え 	成人対象の寄せ植え講習会。マンションのベランダや室内で簡単に楽しめる寄せ植えの実践的講座。観葉植物・多肉植物、秋花の寄せ植えを行う。講師は、地元在住の横浜市緑の協会所属の相談員。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12人	 9月・1回
	初めてのキッチンガーデン 	成人対象のガーデニング関連講習会。ベランダでトマトなどの野菜を育てるコツを学ぶ実践的講座。講師は、地元在住の園芸研究家・グリーンアドバイザー。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12人	 4月・1回







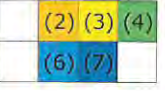





15	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	夏のハイドロカルチャー 	成人対象のガーデニング関連講習会。夏に涼しげなハイドロカルチャー（水耕栽培）を作る実践的講座。初心者にもオススメ。講師は、地元在住の横浜市緑の協会所属の相談員。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12人	7月・1回



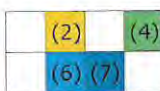

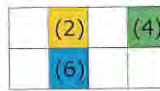

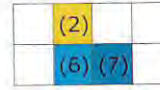



16	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	季節を彩るリース作り 	成人対象のガーデニング関連講習会。大地と植物の自然色のリースを、ワイヤーと素材の乾燥樹花で創ることを学ぶ実践的講座。講師は、地域在住のベテランの方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：10人	9月・1回

17	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	網島の歴史 	高校生以上対象の啓発講座。網島温泉、桃栽培、鶴見川氾濫、東急東横線開通など地域の歴史を学び、地域への理解・共感を促し、まちづくりへの貢献を図る。講師は地元の「網島市民の森愛護会」の方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12人	11月・1回

18	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	桃ジャムを作る 	高校生以上を対象に、桃ジャム作り（と試食）をする体験会。明治～昭和に桃の産地として有名だった網島の歴史を楽しく学ぶイベント。講師は地元の「網島の桃の会」の方。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12人	11月・1回



19	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	樹木の剪定 	成人対象の実践的な樹木の剪定のワークショップ。講師は横浜市緑の協会所属の相談員。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 ▶募集人数：12人	11月・1回


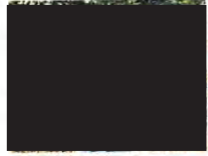
20	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	楽々家庭菜園 	成人対象の家庭菜園講座。春夏野菜（じゃがいも、ねぎ、トマト、きゅうり、なす、かぼちゃ等）を、プランターや家の庭で育てる方法を基礎から学ぶ。講師は横浜市子ども植物園で講座を受持つ農園主、「はまふうどコンサルジュ」の方。地産地消啓発講座。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12人 	2月・1回
21	手話体験教室  	成人対象の手話体験教室。手話で自己紹介や簡単な日常会話のための表現方法を学ぶ。併せて、聴覚障害や同障害者の生活について講義を受ける。講師は、港北区聴覚障害者協会、および当地区センターで活動中の手話サークル「あじさいの会」所属の方々。 >募集人数：7人 	9～10月・全5回
22	おもちゃの病院  	未就学児・児童(保護者同伴)に不具合ある・破損した玩具を持参いただき、診断・修理を無料で行う(部品代は実費を負担いただく)。人を傷つける恐れのある物、TVゲームは対象外。回復した玩具を手に取り、物を大切にすることを学ぶ。医師は港北区おもちゃドクターの会の方々。 >事前予約制(毎回上限16点) 	4、6、10、12月 ・全4回
23	親子で簡単染め物づくり 	児童(4～9歳)と保護者対象のSDGs(持続可能な開発目標)啓発プログラム。火も水も使わないアイロンだけできる"そめもの"作りを通じ、環境負荷の低いエコ染め物を体験し、日本の伝統文化も学ぶ。講師は地元サークルの先生。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：12組 	11月・1回
24	親子で簡単ランタン作り 	児童(6～9歳)と保護者対象のSDGs(持続可能な開発目標)啓発プログラム。飲料ペットボトルを再生利用し、ソーラー発電電球を装着したランタン作りを体験し、環境学習を行うワークショップ。講師は地元の地球温暖化防止活動推進員。 >募集人数：12組 	3月・1回



25	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	子どもエコ講座 	児童(6～9歳)と保護者対象のSDGs(持続可能な開発目標)啓発プログラム。環境汚染・負荷軽減、ブルー・カーボン・ブルーリソース、食品ロス低減などのテーマを学ぶワークショップ。講師は地元のうちエコ診断士・消費生活アドバイザー。 >募集人数：12組 	11月・1回
	親子で簡単水族館づくり 	児童(6～9歳)と保護者対象のSDGs(持続可能な開発目標)啓発プログラム。飲料ペットボトルを再生利用し、水中で魚をあやつる浮沈子を作る。併せて、暮らしと水や横浜の水道について環境学習を行うワークショップ。講師は神奈川県地球温暖化防止活動推進員。 >募集人数：12組 	7月・1回
	親子でクッキング I、II、III 	未就学児(4～6歳)と保護者対象の料理教室。子ども中心に料理を作り、親子の触れ合いと食育を図る。普段食べない食材・野菜も、子ども達自身で調理したものは箸が進み笑顔溢れるクラスになる。講師は地元在住の子育中ママ。 >募集人数：9組 	5、9、1月・各1回
	キッズ・ジュニア体操教室 	キッズ(5・6歳児)、ジュニア(小学1～3年生)を対象に、夏休み中に短期集中でマット運動、鉄棒、跳び箱の課題克服を目指す講座。課題に取り組む子どもたちの真剣な表情と克服の笑顔は感動的。講師は、地元サークルで活動する熟練の先生方。 >募集人数：各20人 	7月・各全3回
	信州中野市交流 そば打ち体験会 	小学生(保護者同伴)以上を対象に、本場のそば打ち体験講習会(・試食会)。信州中野市(長野県)との交流事業。既に13回実施済み。中野市からそば打ち名人(農家のお母さん方)を招き丁寧な指導を受けるも、自分流のそばとの遭遇に感嘆する。中野市役所や地元の方々の応援も頂き、農産品の紹介等も併せ行う年末イベント。 >募集人数：10組(20人)×2部 	12月・1回








30 事業名 横浜の野菜を食べよう 	目的・内容等 成人対象の地産地消の啓発講座。市内産野菜の調理実習（・食べ比べ）を行う。また、料理サークルへの参加候補者の裾野も広げる。講師は当地区センターで活動する市内在住の「はまふうどコンシェルジュ」、料理研究家・フードコーディネーター。 >募集人数：9人 	実施時期・回数 時期未定・1回
31 事業名 簡単おもてなし料理 	目的・内容等 成人対象の料理教室。家庭でもてなし料理をなるべく簡単に饗することを学ぶ。時短を意識し、エスニック、薬膳、発酵食品など人気のテーマを取り上げ、料理サークルへの参加候補者の裾野を広げる。講師は当地区センターで活動する市内在住の料理研究家・フードコーディネーター。 >募集人数：9人	実施時期・回数 5月・1回
32 事業名 孫育て講座 	目的・内容等 祖父母世代を主な対象として、自身及び地域の孫育てや地域ぐるみの子育てに関する講座。三世代育児支援事業。また、横浜子育てサポートシステムのサポーター発掘も指向する。 ※港北区地域子育て支援拠点どろっぷサテライト主催の共催事業。 >募集人数：未定 	実施時期・回数 時期未定・各1回
33 事業名 サークル活動参加体験会 	目的・内容等 当地区センターで活動する体操系・文化系サークルの新メンバー勧誘・獲得に繋がる参加・体験型の会を一定期間で実施する。併せて、網島地区保健活動推進員による健康測定会も行う。 ※網島地区センター文化祭実行委員会主催の共催事業。 >参加自由(健康づくり体験広場実績：約200人) 	実施時期・回数 10～11月・1回
34 事業名 網島・大曽根・樽町 子ども達交流の夕べ とお化け大会 	目的・内容等 網島・大曽根・樽町地区の小学生を対象に、夏休み中、地区センターでの交流行事と近隣・網島公園・モッキーを経路に肝試しを行う大型イベント。3地区連合自治町内会・スポ推・青指・子ども会の方々の運営協力により既に12回開催済み。 ※お化け大会実行委員会主催の共催事業。 >募集人数：200人	実施時期・回数 8月・1回









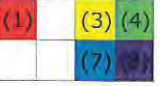

35	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	子ども花育講座 	児童(4～9歳)と保護者対象のガーデニング講座。日本家庭園芸普及協会の監修する「たねダンゴ」作りと地植えをするワークショップ。講師はよこはま緑の推進団体港北連絡会所属の地元の方。 ※フローラルつなしま主催の共催事業 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：15組	 4月・1回


36	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	ハマカンゾウを育てよう 	小学生と保護者を対象の花育講座。野草ハマカンゾウを自分で育てる機会を提供する。鶴見川河川敷に植栽される野草と種を揃え、地域緑化と一体感を醸成する。 ※鶴見川流域ネットワーク、フローラルつなしまとの共催事業。 ※花と緑のまちづくり事業プロジェクト関連講座。 >募集人数：15組	 11月・各1回













37	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	あっぷつぶ 	乳児(2～4ヶ月)と母親対象の子育て支援事業。2回連続プログラム。同時期にママとなった仲間と出会い、ふれあい遊びやママトークで寛ぎの時間を過ごす。 ※港北区地域子育て支援拠点どろっぷサテライト主催の共催事業。 >募集人数：毎月8組	 奇数月・各2回



38	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	ふれあいサロン  	エアロビ・ストレッチ体操、健康講習会、腹話術鑑賞、地域の歴史映像上映会等、地元の方々が気軽に足を運び、つながり、仲間を作る機会を提供する催し。 ※綱島地区社会福祉協議会主催の共催事業。 >来場者数：約30人/回	 月未定・年4回

39	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	友愛のつどい 	比較のお元気なシニア対象の体操（シニアソロジー）講座。音楽を聴き、軽い身体運動を通して、聴覚や脳を刺激し、フレイル・ロコモ予防、運動機能の維持・回復につなげるもの。 ※綱島地区老人クラブ連合会主催の共催事業。 >募集人数：未定	 3月・各1回

40	<p>事業名</p> <p>ウクレレ講座</p> 	<p>目的・内容等</p> <p>概ね60歳以上の方対象のウクレレ講座。初心者が基礎から学べる内容。参加者の嗜好に応じた選曲も交え、継続的な交流の素地を作る。講師は、地元在住の港北区まちの先生。 ※榊町地域ケアプラザ主催の共催事業 ▶募集人数：約10人</p> 	<p>実施時期・回数</p> <p>3か月・全6回</p>
41	<p>事業名</p> <p>第九発声教室</p> 	<p>目的・内容等</p> <p>地域の連合自治会・諸団体・多数の有志の方々の協力で既に10回開催済の「こうほく第九演奏会」(観客:約550人、出演者:約90人、運営:約30人)を、コロナ禍にあつて今後継承してゆくため、業界ガイドラインを踏まえ、無観客等の措置も織り交ぜ、練習と成果を確認する場を設ける。 ※港北第九合唱実行委員会主催の共催事業。 ▶参加人数：15人×4組</p> 	<p>実施時期・回数</p> <p>7～9月 ・全6回</p>
42	<p>事業名</p> <p>発声教室 I、II</p> 	<p>目的・内容等</p> <p>成人対象に基礎的な発声を学ぶ機会を継続的に提供する講座。講師は、プロの声楽家・地元ピアニスト。 ※港北第九合唱実行委員会主催の共催事業。 ▶募集人数：10人×5組</p> 	<p>実施時期・回数</p> <p>4～6月、1～3月 ・各全6回</p>
43	<p>事業名</p> <p>区民ダンスの集い</p> 	<p>目的・内容等</p> <p>成人対象のチャリティ社交ダンスパーティ。既に32回実施済。 ※港北区ダンススポーツ連盟主催の共催事業。 ▶参加人数：毎回約150人</p> 	<p>実施時期・回数</p> <p>5、10、1月・各1回</p>
44	<p>事業名</p> <p>文化祭</p> 	<p>目的・内容等</p> <p>当地区センターで活動する団体の成果発表の場となるイベント。既に31回開催済。今後は従来型(2-3日間集中型)の舞台発表・作品展示を見直し、#33「サークル活動参加体験会」と併行して、一定期間作品展示会を全館で行う。 ※綱島地区センター文化祭実行委員会主催の共催事業。 ▶参加：毎週4団体・入替展示×6週間程度</p> 	<p>実施時期・回数</p> <p>10～11月・1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
45 写真展  	綱島桜まつり写真コンクール、および綱島フオクラブ写真展を、地域の諸団体・サークルの皆さんと協力し、写真を通じた交流を図り、文化芸術活動に貢献することを目的とし、毎年開催する。 ※各々、綱島桜まつり実行委員会、綱島フオクラブ主催の共催事業。 >出展数：合計約40点	 2・4月・各1回
46 男の料理教室  	男性が自分自身で食事を作り、食を通じて健康を維持し、料理を囲んで仲間と集い繋がり、更に客人をもてなすことも含め、長年に亘る地域の様々な男の料理活動を支援する。 ※各々、大曾根男の料理教室、綱島フライパンの会、ホーノポーノ主催の共催事業。 >メンバー数：3団体合計約50人	 毎月・各1回
47 中高年体操  	中高年(50歳以上)の方々が、ストレッチ、エアロビ、筋トレを中心に有酸素運動を行い、健康維持と体力強化を図る。併せて、運動を通じた仲間作りにも繋げる。 ※中高年体操サークル主催の共催事業。 >メンバー数：約100人	 毎月・各2回
48 シルバー健康体操  	シルバー層(60歳以上)の方々が、体操、ストレッチ、ダンス等を行い、認知症予防・健康維持・体力アップを図りながら交流し、互いのつながりを維持・発展させてゆく。 ※シルバー健康体操サークル主催の共催事業。 >メンバー数：約100人	 毎月・各2回
49 港北区子ども会 書道展  	小中学生の健全育成をめざし、書道を通じて子どもたちの交流を図り、作品を通して親睦を深めると共に、書道に対する意欲を盛り上げ、書道文化の奨励を図ってゆくことを目的とし、毎年書道展を開催する。 ※港北区子ども会育成連絡協議会主催の共催事業。 出展数：約200点	 1月・1回

50	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	3R夢広場 	網島地区環境事業推進委員による啓発活動、およびリサイクル(再生利用)製品、リユース(再利用)品の展示・販売会。地区センター文化祭の開催時期に併せ、プレイベントとしてPRし集客を図るもの。 ※網島地区センター文化祭実行委員会主催の共催事業。 ▶参加自由	 10～11月・1回
	ツナコメ  	未来のお笑いスターを夢見る若手芸人たちが、無料で披露するお笑いライブ。地域に根差した庶民派の文化芸術活動に貢献するもの。 ※管休めの会主催の共催事業。 ▶登録芸人数：約200組、観客数約40人/回	 毎月・各1回
	マダム達のクッキング 	お菓子とパン作り、簡単おもてなしクッキングを学ぶマダムのサークル活動を応援し、地域の方々の繋がりと豊かな食文化の育成を図る。 ※各々、ツナシマダムクッキングサークル、おもてなしのテーブル主催の共催事業。 ▶メンバー数：2団体合計約20人	 毎月・各1回
	福祉相談事業 	地域にお住まいの方々が、介護・福祉・子育て・生活支援・生きがい就労など幅広い領域で、最初の相談窓口として地域の相談員の方（民生委員・児童委員等）と、当館で気軽に相談し、専門機関等の案内を受けられる。自助・共助・公助連携の具体化事業の一つ。 ※網島地区社会福祉協議会主催の共催事業 ▶参加自由	 毎週・1回
	信州中野市 物産展  	信州中野市(長野県)との交流事業。地区センター文化祭の集客に併せ、中野市の農家の方々が来館され、農産品(巨峰、りんご、えのきだけ、グリーンアスパラガス)、味噌、漬物などを紹介・販売するイベント。 ※網島地区センター文化祭実行委員会主催の共催事業。 ▶参加自由	 10～11月・1回

55 事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>地域共生社会創造事業</p> 	<p>障害者がスポーツ、レクリエーション、文化活動を通じて、健康づくりや社会参加の促進をはかり、その人らしい生活を実現できる社会の創造に貢献する地域共生事業。 ※横浜ラポール主催の共催事業 ▶参加条件等未定</p> 	<p>時期・回数未定</p>

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市綱島地区センター

## 令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

### I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	33,073	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	33,183	
差引 (a) - (b)	▲ 110	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.7%	

### II. 令和4年度収支予算書（総括表）

#### 1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	4,200	
自主事業収入 [B]	700	
雑入 [C]	1,600	
小計 【ア】 ([A]~[C])	6,500	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	31,673	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	1,400	[A] × 1/3
小計 【イ】 ([D]~[E])	33,073	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ])	39,573	

#### 2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	22,033	
事務費 [b]	1,810	
自主事業費 [c]	1,300	
管理費A（光熱水費等） [d]	5,200	
管理費B（保守管理費等） [e]	5,680	
公租公課 [f]	950	
事務経費 [g]	1,200	
小計 【ウ】 ([a] ~ [g])	38,173	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,400	[E]と同額になります。
小計 【エ】 ([h])	1,400	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ])	39,573	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市綱島地区センター

## 令和4年度収支予算書

### 1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入	小会議室	1コマ3時間 (420円)	ア	332	
	会議室	1コマ3時間 (690円)	イ	525	
	工芸室	1コマ3時間 (690円)	ウ	545	
	和室1	1コマ3時間 (1050円)	エ	717	
	和室2	1コマ3時間 (1200円)	オ	704	
	トレーニングコーナー	1コマ3時間 (150円)	カ	98	
	体育室 バドミントン面	1コマ3時間 (1290円)	キ	750	
	体育室 卓球面	1コマ3時間 (660円)	ク	384	
	料理室	1コマ2時間 (620円)	ケ	145	
	小 計		[A]	4,200	ア～ケ
自主事業収入		自主参加者の参加費	コ	700	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
	小 計		[B]	700	コ～セ
雑入	印刷代		ソ	150	
	自動販売機手数料		タ	950	
	その他の収入	自販機設置に係わる費用、預金利子他	チ	500	
			ツ		
			テ		
			ト		
	小 計		[C]	1,600	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	6,500	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。



単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市綱島地区センター

### 令和4年度収支予算書

#### 2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	館長1名、副館長2名	ア 12,230	
	臨時雇用職員	午前、午後スタッフ8名、夜間スタッフ4名	イ 8,600	
	対象外の人件費		ウ 1,203	ウ-1~ウ-4
	通勤手当	正規雇用職員、スタッフ	ウ-1 1,035	
	健康診断費	正規雇用職員	ウ-2 30	
	勤労者福祉共済掛金	正規雇用職員	ウ-3 18	
	退職給付引当金繰入額	副館長2名	ウ-4 120	
小計		[a] 22,033	ア~ウ	
事務費	旅費	外出時交通費	エ 20	
	消耗品費	事務消耗購入費、	オ 900	
	会議賄い費	消耗品費等を含む	カ	
	印刷製本費		キ	
	通信費	電話、インターネット使用料等	ク 200	
	使用料及び賃借料		ケ 120	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	自販機行政目的外使用料として	ケ-1 120	
	その他		ケ-2	
	備品購入費		コ 100	
	図書購入費	消耗品費等を含む	サ	
	施設賠償責任保険		シ 20	
	職員等研修費		ス	
	振込手数料	消耗品費等を含む	セ	
	リース料	AED、コピー機等リース代	ソ 200	
	手数料	ネット予約システム保守	タ 200	
	地域協力費		チ 50	
			ツ	
		テ		
小計		[b] 1,810	エ~テ	
自主事業費		[c] 1,300		
管理費 A	電気料金		ト 3,000	
	ガス料金		ナ 1,400	
	上下水道料金		ニ 800	
	小計		[d] 5,200	ト~ニ
管理費 B	清掃費	定期清掃、日常清掃	ヌ 2,300	
	修繕費		ネ 250	
	機械警備費		ノ 300	
	設備保全費		ハ 2,830	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 980	
	消防設備保守		ハ-2 160	
	電気設備保守		ハ-3 1,060	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 70	
	駐車場設備保全費		ハ-5 0	
	その他保全費	植木剪定費、設備総合巡視点検費、貯水槽清掃費	ハ-6 560	
共益費		ヒ		
		フ		
		ヘ		
小計		[e] 5,680	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	
	消費税		マ 950	
	印紙税		ミ	
	その他( )		ム	
小計		[f] 950	ホ~ム	
事務経費	本部分		メ 1,200	
	当該施設分		モ	
小計		[g] 1,200	メ~モ	
小計【ウ】	施設管理運営経費計	38,173	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。